

目次

第 1 章 日本語は名詞がポイント(名詞中心)

- CD ① 1 春はあけぼの……………清 少納言……………18
- CD ① 2 生き物は円柱形……………本川 達雄……………19
- CD ① 3 おせい&カモカの昭和愛惜……………田辺 聖子……………23
- CD ① 4 おならは えらい……………まど・みちお……………24
- CD ① 5 練習問題……………阪田 寛夫……………25
- NOTE……………26

第 2 章 日本語の時制は実に明快!(時制)

- CD ① 6 話し方はどうかな……………川上 裕之……………28
- CD ① 7 若々しい女について……………向田 邦子……………32
- NOTE……………34

第 3 章 動作の流れは動きの連続(アспект)

- 8 落—いのちの源になる落ち葉……………辰濃 和男……………36
- CD ① 9 秋の夜の会話……………草野 心平……………38
- NOTE……………39

第 4 章 日本語のコミュニケーションは文末で完成(文末表現)

CD ① 10 地下鉄銀座線における大猿の呪い・村上 春樹……42

CD ① 11 によっ記 ……穂村 弘……45

NOTE …… 47

第 5 章 強い願望は祈りの言葉(希望・願望)

CD ① 12 サラダ記念日 ……俵 万智……50

CD ① 13 関白宣言 ……さだまさし……51

CD ① 14 天井の高さ ……長田 弘……54

NOTE …… 56

第 6 章 「する」は人のやること。「なる」はその結果(する/なる)

CD ② 15 壊れたと壊したは違う ……向田 邦子……58

CD ② 16 ちょっと立ち止まって ……桑原 茂夫……61

CD ② 17 てつがくのライオン ……工藤 直子……64

NOTE …… 67

第 7 章 「する」ほうと「される」ほう(態)

CD 2	18	文ちゃん	あくとがわ りゅうの すけ	芥川 龍之介	70
CD 2	19	結婚式	えくに かおり	江國 香織	74
CD 2	20	第14条〔法の下の平等〕			76
CD 2	21	意地悪のエネルギー	おおえ けんざぶろう	大江 健三郎	77
			NOTE		79

第 8 章 感じたことがそのまま言葉に(オノマトペ)

CD 2	22	吾輩は猫である	なつめ そうせき	夏目 漱石	82
CD 2	23	マンガにおけるオノマトペの効果	なつめ ふさの すけ	夏目 房之介	83
CD 2	24	泣くこと、笑うこと	おさだ ひろし	長田 弘	86
			NOTE		88

解答例	90
-----	----

第 **1** 章

日本語は
めい し
名詞がポイント

はな
花はさくら、さくらは花。

はる うつく
春は美しい。

1	春	は	あ	け	ぼ	の														
		清	少	納	言															

平安時代の有名なエッセイを
今の言葉に置き換えた文章



02

- 1 春はあけぼの。だんだん明るくなっていく山の上の紫色の雲。
- 2 夏は夜。月のあかりがいい。蛍の光もいい。雨が降るのもいい。
- 3 秋は夕暮れ。夕日の中、カラスが帰る。暗くなった後の風の音や虫の音がとてもいい。
- 4 冬は早朝。雪の朝は素晴らしい。とても寒いときに、火を持って歩いているのもいい。

10

(編者改変)

著者紹介 清 少納言 (せい しょうなごん)

2 生き物は円柱形

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

もと かわ たつ お
本川 達雄

地球に生きているものの共通性と相違性を示す科学的な文章



03

- 1 地球には、たくさんの、さまざまな*1生き物がある。生き物の、最も生き物らしいところは、多様だということだろう。しかし、よく見ると、その中に共通性がある。形のうえでの分かりやすい共通性は、「生き物は円柱形だ」という点だ。

君の指を見てごらん。丸くてまっすぐにのびた形だろう。ごっごっしていたり、でこぼこがあったりしていても、*2それをここでは円柱形と見なすことにしよう。このように見ると、うでも、あしも、首も円柱形だし、胴体もほぼ円柱形といえる。「気をつけ」の姿勢をすれば、体全体が円柱形だと見ることできる。

ミミズやヘビは、円柱そのものだし、ウナギもそ

生き物
円柱形
地球
さまざまな

問1 生き物の特徴は何か。また、生き物の形のうえでの共通点は何か。

最も
～らしい
多様な
共通性
形
～のうえで
丸い
まっすぐな
のびる
ごっごつする
でこぼこ

問2 「それ」とは何か。

見なす
うで
胴体
ほぼ
～といえる
気をつけ
姿勢
全体
ミミズ
～そのもの

- 1 うだ。ネコやイヌのあしや胴体も、丸くて長い、つまり円柱形。植物だって円柱形だ。木の幹や枝、草のくきは円柱形。円柱形が集まって、*³全体が作られている。

5 (中略)

04

仮に、生き物の基本が円柱形だとすると、*⁴それには理由があるにちがいない。円柱形だと、*⁵どんないいことがあるのだろう。

- *⁶実験してみよう。新聞紙を1まい用意する。まずは、広げて立ててみる。くたっと曲がって立てられない。次に、丸めて円柱形にしてみる。すると、立つ。横にして持っても、円柱形だと、しなってたれ下がることはない。では、丸めずに、四角く折って角柱にしてみたらどうだろう。*⁷これでも、ある程度は強くなる。しかし、どの方向から力を加えるかによって強さにちがいがあし、角の部分がへこみやすい。

- *⁸円柱形は、強い形なのである。外から少々力が加わっても、*⁹その形を保つことができる。
- 20 *¹⁰これは、生き物にとってたいへん重要なことだ。実は、チョウの羽の中にも円柱形がしっかり入っている。羽をよく見ると、すじのようなものが見える

つまり
～だって
幹
枝
くき

問3 「全体」とは何か。

仮に
基本
～とすると

問4 「それ」とは何か。
～にちがいない

問5 「どんないいこと」があるのか。

問6 どんな「実験」か。また、その実験で何がわかったか。

実験する
～てみる
用意する
まずは
広げる
くたっと
次に
丸める
すると
角柱

問7 「これ」とは何か。
加える／加わる
角
へこむ

問8 「円柱形」はどうして強い形だと言えるか。

問9 「その形」とは何か。
保つ

問10 「これ」とは何か。
実は
羽
すじ

- 1 が、*¹¹これが^{ほそ}細い細い円柱形の^{しん}翅脈なのだ。木の^は葉も^{どうよう}同様に、中に^{よう}葉脈という円柱形の^{くだ}管が^{とほ}通っている。
 *¹²これらの円柱形が中にあることで、チョウの羽や木の葉は、広げた新聞紙のようにくたっとなること
 5 なく、広い形を保っているのである。

05

円柱形は、強いだけでなく、^{はや}速い形でもある。

- *¹³ミミズが円柱形をしているのは、土の中を^{すす}進んでいくときの^{すく}ていこうが^{すく}少なく、^{らく}楽に速く進めるからである。^{じそく}時速百キロメートルもの^{おほ}スピードで泳ぐマ
 10 グロは、円柱形の胴体で、前と後ろが^{すく}少し細くなっている。^{こうそく}高速で進むもの^{ばい}の場合は、このように円柱形の前後が細くとがった形になると、^{すく}ていこうがさらに小さくなる。

- 円柱形は強い。円柱形は速い。だからこそ、生き
 15 物の^{からだ}体の基本となっていると^{いって}いいだろう。

- 生き物は^{たよう}実に多様である。長い^{しんか}進化の時間をかけて、それぞれが^{どくじ}独自の多様な^{いかた}生き方をするようになり、多様な大きさや形をかくとくしてきた。そのことを^{おも}思うと、*¹⁴あらゆる生き物^{たい}に対して、おそれ、
 20 うやまう^{きもち}気持ちすらいだか^ずずにはいられない。そういう多様な生き物に^{かこ}囲まれているからこそ、わたしたちの^{くらし}くらしは、*¹⁵にぎやかで^{あふ}豊かなのだ。「ああ、

問 11 「これ」とは何か。

翅脈
同様
葉脈
管
通る

問 12 「これら」とは何か。

～なることなく

～だけでなく、…でも

問 13 「ミミズ」や「マグロ」が円柱形をしているのはなぜか。

ていこう
楽に
時速
マグロ

とがる

だからこそ
進化
独自
かくとくする
あらゆる
おそれ
うやまう
いだく問 14 「…いだからにはいられない」のはなぜか。
～ずにはいられない

囲む

問 15 「にぎやかで豊か」とは、たとえばどういうことか。

にぎやか
豊か

1. こんな生き方をしている生き物もいるのだ。」と、その多様さを知ることはとてもおもしろい。*16 それと同時に、多様なものの中から共通性を見だし、なぜ同じなのかを考えることも、突におもしろい。

問16 「それ」とは何か。
見いだす

ま	と	め
---	---	---

1. 「生き物は円柱形」ということから、筆者が言いたいことは何か。
2. 本文から「(名詞)は(名詞)」と同じつくりの文を探してみよ。

出典 『国語五 銀河』（光村図書出版・2011年刊）

著者紹介 本川 達雄（もとかわ たつお）

1948年、宮城県生まれ。生物学者、シンガーソングライター。著書に、『ゾウの時間 ネズミの時間—サイズの生物学』（中公新書）、『歌う生物学』（講談社）など。